

平成 29 年度県営林年度実施計画の達成状況について

1 概要

平成 29 年度県営林事業は、第 1 期中期管理経営計画に基づき、利用間伐における生産性の向上や市場価格の動向を踏まえた有利販売に取り組んだ結果、主伐収入の減少により売上高は計画を下回ったものの、販売管理費の縮減等により目標とする経常利益は確保した。

2 実施状況（経営改善の取組）

(1) 生産性の向上【目標 8.0 m³/人・日 ⇒ 実績 8.4 m³/人・日】

利用間伐を受注した民間事業者が、現場条件に応じた作業道の適正な配置や労務配備の改善など作業の効率化に取り組んだ結果、目標を達成した。

(2) 直接協定取引の導入【目標 40% ⇒ 実績 87%】

需要に応じた採材・仕分けを行い、安定した価格で販売する直接協定取引については、取引先から有利な条件の要望が増え取引量を拡大した結果、目標を大きく上回った。

区 分		計 画		実 績		増 減
		材 積	割 合	材 積	割 合	材 積
請負事業	直接協定取引	8,610 m ³	40 %	17,560 m ³	87 %	8,950 m ³
	市場等取引	12,915 m ³	60 %	2,720 m ³	13 %	▲ 10,195 m ³
計		21,525 m ³	—	20,280 m ³	—	▲ 1,245 m ³

(3) 素材生産量【目標 50,800 m³ ⇒ 実績 49,105 m³】

請負事業（利用間伐）は、事業の早期着手や月次の工程管理に取り組んだ結果、ほぼ計画どおりの生産量となった。

請負事業（主伐）は、事業地の変更により面積が減少したため、計画を下回った。

立木販売（主伐）は、一部が不落となったため、計画を下回った。

バイオマス材は、発電の燃料としての需要が増えたため、計画を上回った。

区 分		計 画		実 績		増 減	
		面 積	材 積	面 積	材 積	面 積	材 積
請負事業	利用間伐	285 ha	18,525 m ³	282 ha	18,521 m ³	▲ 3 ha	▲ 4 m ³
	主 伐	10 ha	3,000 m ³	7 ha	1,759 m ³	▲ 3 ha	▲ 1,241 m ³
立木販売(主伐)		100 ha	25,000 m ³	58 ha	18,459 m ³	▲ 42 ha	▲ 6,541 m ³
計		395 ha	46,525 m ³	347 ha	38,739 m ³	▲ 48 ha	▲ 7,786 m ³
バイオマス材		—	4,275 m ³	—	10,366 m ³	—	6,091 m ³
合 計		395 ha	50,800 m ³	347 ha	49,105 m ³	▲ 48 ha	▲ 1,695 m ³

3 収支計画と実績

請負事業（主伐）や立木販売の事業量の減少により売上高は計画を下回ったものの、流通経費の縮減等により目標とする経常利益を確保した。

（単位：千円）

区分	項目	計画(A)	実績(B)	増減(B-A)	備考(主な増減理由)	
木材生産	①売上高	請負事業	281,454	275,307	▲ 6,147	請負事業(主伐)の事業量の減
		立木販売	97,200	88,668	▲ 8,532	不落による事業量の減
		計	378,654	363,975	▲ 14,679	
	②生産原価	252,465	268,812	16,347	作業道開設延長の増	
	③販売管理費	170,514	154,953	▲ 15,561	直接協定取引の増加による流通経費の減	
	④営業利益	▲ 44,325	▲ 59,790	▲ 15,465	①-②-③	
	⑤営業外収益	197,028	237,201	40,173	利用間伐及び作業道に係る補助金の増	
⑥営業外費用	90,559	103,698	13,139	平成29年度事業に係る分収金の増		
⑦経常利益	62,144	73,713	11,569	④+⑤-⑥		
保育	⑧販売管理費	75,448	67,203	▲ 8,245	事務費及び消費税納付額の減	
	⑨営業外収益	24,754	21,502	▲ 3,252	立木補償の減	
	⑩営業外費用	3,932	2,578	▲ 1,354	立木補償に係る分収金の減	
	⑪経常利益	▲ 54,626	▲ 48,279	6,347	⑨-⑧-⑩	
⑫経常利益 計		7,518	25,434	17,916	⑦+⑪	
⑬特別損失		161,350	158,013	▲ 3,337	職員給与費の確定による減	
⑭純利益		▲ 153,832	▲ 132,579	21,253	⑫-⑬ 一般会計からの繰入必要額	

4 分収造林事業の経営改革に伴う一般会計の負担

平成29年度は、県営林特別会計への繰出金133百万円と第三セクター等改革推進債償還金1,305百万円を一般会計から支出した。

（単位：百万円）

区分	年度				備考
	H25	H26~H28	H29	累計	
県営林特別会計への繰出金	—	555	133	688	⑭純利益の赤字について、一般会計で補填
第三セクター等改革推進債償還額	—	3,933	1,305	5,238	償還期間：H26~H35 償還予定額：13,001百万円
県債権放棄額	33,264	—	—	33,264	旧(一財)広島県農林振興センターの民事再生に伴う債権放棄

5 貸借対照表

監査の意見や民間企業の評価方法等を踏まえ、平成29年度決算から森林資産の評価方法を一部見直し、森林整備に係る実事業費を取得原価として反映させた。

（単位：百万円）

平成28年度決算				平成29年度決算見込			
流動資産	67	流動負債	165	流動資産	63	流動負債	168
固定資産	5,545	固定負債	1,541	固定資産	5,567	固定負債	1,430
〔森林資産 3,456〕 〔土地 2,089〕		純資産	3,906	〔森林資産 3,478〕 〔土地 2,089〕		純資産	4,032
計	5,612	計	5,612	計	5,630	計	5,630